

平成 29 年 7 月 富津市教育委員会定例会議 会議録

1 会議の名称	富津市教育委員会定例会議
2 開催日時	平成 29 年 7 月 27 日 (木) 10 時 00 分から 10 時 53 分
3 開催場所	富津市役所 本庁舎 4 階 401 会議室
4 審議等事項	○報告事項 議案第 1 号 平成 30 年度使用教科用図書の採択について 議案第 2 号 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について 報告第 1 号 富津市小・中学校教職員ストレスチェック制度の実施について 報告第 2 号 富津市無形民俗文化財「吾妻神社オブリ神事」の指定解除について 報告第 3 号 専決事項の報告について (後援申請)
5 出席者名	岡根教育長、宮田教育長職務代理者、榎本委員、小坂委員、坂部委員、能城教育部長、高梨教育部参事兼学校教育課長、鶴岡教育総務課長、河野学校教育課主幹、鈴木学校再配置推進室長、竹谷教育センター所長、鳩飼教育センター主幹、岩名生涯学習課長、渡邊公民館長、笠原教育総務課施設係長、高濱教育総務課主事
6 公開又は非公開の別	公開 ・ <input type="checkbox"/> 一部非公開 <input checked="" type="checkbox"/> ・ 非公開
7 非公開の理由	(理由) 情報公開条例第 23 条第 1 項第 3 号に該当のため
8 傍聴人数	0 人 (定員 6 人)
9 所管課	教育部教育総務課庶務係 電話 0439-80-1340
10 会議録(発言の内容)	別紙のとおり

平成 29 年 7 月富津市教育委員会定例会議 会議録

発 言 者	発 言 内 容
岡根教育長	<p>おはようございます。7月の定例教育委員会を開催するに当たり、委員の皆様にはご出席賜り感謝申し上げます。さて、学校も夏休みに入り、今のところ、大きな事故の報告もございません。子供たちは元気に過ごしていることと思います。小学校では、夏休みに入るとすぐに保護者面談をする学校も多いと伺っておりますが、今はそれも一段落している状況であろうと思います。また、中学校は、君津支部総合体育大会が終了し、勝ち上がった選手は県大会に向けて取り組んでいることと思います。ますます暑い日が続くと思いますが、委員の皆さんも健康には十分ご留意ください。本日の議題については、『平成30年度使用教科用図書の採択について』など、議案2件、報告3件でございます。忌憚のないご意見をお願いいたします。それでは、平成29年7月富津市教育委員会定例会議を始めます。本日の会議録署名委員の指名でございますが、小坂委員にお願いします。</p>
小坂委員	<p>はい。</p>
岡根教育長	<p>それでは、教育長報告を申し上げます。1ページをお開き願います。主なものを報告いたします。1番目の千葉県都市教育長協議会第2回役員会・全体会・分科会・情報交換会でございますが、6月30日に千葉のホテルポートプラザちばで開催され、8月に県教育長に提出する要望について、都市教育長協議会、町村教育長協議会、市町村教育委員会連絡協議会の三者で要望書をまとめることとなっております、その原案を検討いたしました。2番目の小坂教育委員辞令交付式でございますが、高橋富津市長から小坂教育委員さんに引き続いてお願いするための辞令交付を7月3日に行いました。3番目の教科用図書君津採択地区協議会でございますが、平成30年度から使用する特別の教科道徳の教科書と特別支援学級で使用可能となる一般図書の採択をいたしました。次に、5番目の富津市体育協会総会でございますが、7月15日に富津中央公民館で開催され、前年度の活動報告・決算、今年度の活動方針並びに予算について審議があり、役員の選出についての</p>

話合いが行われました。6番目のフジノ杯争奪サッカー大会でございますが、7月17日、決勝戦が23日と臨海陸上競技場を中心に行われました。富津市サッカー協会会長でありました藤野勉さんの名がついた小学生のサッカー大会で、千葉日報社と富津市サッカー協会が主催しており、君津4市と安房地区からも小学校5年生以下28チームのサッカーチームが参加して盛大に開催されました。結果はFCきみつが優勝しました。7番目のふれあいミーティングでございますが、市役所職員として採用された3年目までの職員と市長・副市長・教育長の特別職が話合いをするものでございます。若い職員のエネルギー、意欲を感じる良い企画だと思いました。様々な現場の声を聞かせていただきました。9番目の校長会との教育懇談会でございますが、校長会から出された要望に対して、各課より回答いたしました。老朽化している校舎や設備に対する要望と教育予算拡充についての要望が多く出されました。以上で教育長報告を終わります。ご質問・ご意見等がございますか。無いようですので、各課報告をお願いします。始めに教育総務課をお願いします。

鶴岡課長

はい。教育総務課から報告いたします。2ページをご覧ください。7月7日、午後7時から天羽中学校校舎改築事業に伴う天羽中学校PTA役員説明会を天羽中学校で開催いたしました。説明会では、校舎改築事業に至る経緯、改築スケジュール、道路排水整備事業、湊小学校一時移転以外の検討と評価、一時移転に伴う諸問題への対応、今年度湊小学校で予定しているトイレ及び配管改修工事、浄化槽工事、職員室等改修工事、駐車場・駐輪場整備工事について、各担当課から説明した後、質疑応答を行いました。役員からは、授業間のチャイム、部活動の移動方法、入学式や卒業式の会場に対する質問があり、担当者から回答いたしました。7月10日、午後7時30分から天羽中学校校舎改築事業に伴う湊小学校保護者説明会を湊小学校で開催いたしました。当日は、役員を含め27名の保護者が参加し、天羽中学校PTA役員説明会と同様に各担当課からの説明後、質疑応答を行いました。保護者からは、天羽中学校生徒の部活動の場所、移動手段等の質問があ

<p>岡根教育長 高梨参事</p>	<p>り、担当者から回答いたしました。7月16日、午前9時30分から第2回天羽中学校校舎改築基本設計検討委員会を富津中学校で開催いたしました。当日は、富津中学校校舎等の建設について、都市政策課職員から説明した後、施設の見学を行いました。天羽中学校校舎改築事業については、協議会で改めてご説明させていただきます。以上でございます。</p> <p>はい。ありがとうございました。続いて学校教育課お願いします。</p> <p>学校教育課から報告いたします。6月29日、第2回校長会議を開催いたしました。夏季休業中のサービスや施設管理、研修などについて説明や依頼をいたしました。7月3日に飯野小学校、7月4日に吉野小学校を教育長訪問として、教育長をはじめ教育委員の方々、教育部長をはじめとする教育委員会事務局で訪問いたしました。それぞれの学校で、特性を活かした教育実践がなされ、真剣に授業に取り組む教師と児童の姿が見られたと思います。7月5日、学校再配置に関する個別計画を作るために、対象となる学校の校長への説明を行いました。7月6日、大貫小学校と大貫中学校へ千葉県教育庁南房総教育事務所員が所長訪問として訪問しました。どちらの学校も、児童・生徒が落ち着いた雰囲気の中で、学校生活を送っている姿が伺われました。教育事務所からは、安全・安心な学校生活や職員の不祥事根絶対策等に加え、今回は特に児童生徒の登下校の安全対策や教職員の超過勤務対策についての質問や指導がございました。7月14日、本年度第1回の学校給食運営委員会を開催しました。市長への「学校給食施設整備に向けた提言」の検討等を行いました。7月21日、本年度第1回の教育支援委員会を開催いたしました。本委員会は昨年度まで就学指導委員会と呼ばれていたものでございます。対象者は、小学校1年生2名、2年生3名、3年生2名、4年生1名、5年生1名、6年生9名の合計18名でございました。今後は、結果を学校・保護者に通知し、適正な就学指導が諮られるよう努めてまいります。以上でございます。</p>
<p>岡根教育長 竹谷所長</p>	<p>はい。ありがとうございました。続いて教育センターお願いします。</p> <p>はい。教育センターから報告いたします。7月4日、福利厚生室にお</p>

いて、自立支援指導員会議を行いました。指導に当たっている児童生徒の1学期の状況並びに今後の指導について、情報交換を行いました。同じく7月4日、竹岡小学校において、南房総教育事務所指導室計画訪問が行われました。学校経営説明、授業参観、学校として必要な諸表簿の点検、教科ごとの分科会、全体講評により指導を受けました。児童は明るく表情が良く、授業中も一生懸命に課題にチャレンジしている様子が伺えました。また、評価につきましても、非常に良い評価をいただきました。小規模校の良さを生かしながら、対話を深める工夫など今後の授業改善に役立てるための指導を受けました。7月10日、袖ヶ浦市総合教育センターにおいて、君津地方四市適応指導教室連絡協議会が行われました。君津地方四市の適応指導の担当者が一堂に会し、各市の取組の情報交換をするとともに、訪問相談担当教員である仲野みつえ氏より「学校に行きにくくなった子どもや子どもを抱える保護者の悩みについて」という演題で、問題を抱える児童・生徒への支援や働きかけ方について事例研究を基に指導助言を受けました。7月13日、さわやか教室校外学習をマザー牧場で実施いたしました。参加者は生徒3名でございました。天候に恵まれ、日頃とは違った環境で参加した生徒たちは笑顔で過ごすことができました。7月15日から23日まで、君津支部総合体育大会が開催され、それぞれの会場で、精一杯の力を出し切った試合が繰り広げられました。結果につきましては、お手元の資料のとおり、7団体、個人25名が県大会への出場権を獲得いたしました。7月20日、401会議室において、英語指導員研修会を行いました。1学期の各小学校での外国語活動の取組状況を確認するとともに、2学期に向けての課題を話し合いました。7月25日、401会議室において、第2回管理運営研修会を実施いたしました。講師は、南房総教育事務所主席指導主事である横田経一郎氏にお願いし、「学校経営について」という演題でお話しいただきました。横田先生が教職員向けに作成された校長だよりなど資料を基に管理職としてどんな視点を持って経営していくのか、など今後の学校経営に大変役に立つ内容でございました。7月27日、本日、富津中学校において、コ

ンピュータ活用研修講座①を実施しております。講師は富士電気 I T ソリューション高千代彬氏にお願いし、ホームページの基本操作や画像の取り込み方など実際にソフトを操作しながら、講習を実施しております。各校でホームページ活用の充実に向けて研修をしております。7月28日、401会議室において、コンピュータ活用研修講座②として、千葉県警察サイバー犯罪対策課情報セキュリティアドバイザーである星野和彦氏に講師をお願いし、パソコンやスマホによる、ライン、ツイッター、フェイスブックなどの様々なトラブルの予防といじめ防止を中心に、その問題解決の方法について学びます。以上でございます。

岡根教育長
岩名課長

はい。ありがとうございました。続いて生涯学習課お願いします。

はい。生涯学習課から報告をいたします。7月2日、南房総国定公園・富津公園周辺において、君津地区スポーツ推進委員連絡協議会主催による、君津地区スポーツ・レクリエーション祭（富津公園歩け歩け大会）が開催されました。梅雨の晴れ間の当日は、君津地区4市などから昨年より約130人多い、過去最高の358名の参加者により、公園内や白砂青松約5キロのコースを自然散策いたしました。ゴール後には、恒例の冷えた富津市青木産のスイカが振る舞われ、参加者を喜ばせておりました。7月8日、君津市民文化ホールにおいて、君津地方社会教育委員連絡協議会主催による、第52回君津地方社会教育推進大会が開催されました。350名の来場があり、富津市からは石井社会教育委員はじめ69名が参加いたしました。この大会において、社会教育の振興に関する功績に対し、個人の部として、富津市社会教育委員を勤めていただいております杉田玲子氏、森千枝子氏の両名が表彰を受けました。また、記念講演では、一般財団法人地域活性化センターの小嶋敦夫氏による「今、ジモトを楽しもう！ ～これからの地域を輝かせるのは、アナタかもしれない～」を演題に講演されました。7月9日、富津市スポーツ推進委員連絡協議会主催による、F T S杯争奪スポーツ大会が実施されました。市総合社会体育館では、インディアカ及びソフトバレーボール大会をそれぞれ、女子の部・混合の部に分かれ競

技が行われました。また、市民ふれあい公園多目的広場では、グラウンドゴルフ大会を男子の部、女子の部に分かれ競技が行われました。なお、この大会は11月26日に木更津市で開催する、君津地区スポーツ・レクリエーション祭の予選を兼ねて行い、入賞された選手の方々が参加されます。7月10日、503会議室において、平成29年度第1回の富津市文化財審議会を開催いたしました。議題は、平成28年度文化財審議会事業報告、平成29年度の事業計画についてなど5件を、報告として、吾妻神社馬出し祭りの千葉県無形民俗文化財指定について、ほか1件を報告いたしました。委員からは文化財を保護・調査することも大切だが、活用することについても検討していただきたいなどのご意見をいただきました。7月19日、504会議室において、平成29年度第1回天然記念物「高宕山のサル生息地」のサルによる被害防止管理委員会会議を開催し、平成28年度被害防止管理事業報告及び決算について審議し、承認されました。7月26日、502会議室におきまして、富津市ふれあいスポーツフェスタ2017第4回実行委員会会議を開催し、当日のタイムスケジュール、施設配置案など4件について協議をいたしました。以上でございます。

岡根教育長
渡邊館長

はい。ありがとうございました。最後に公民館お願いします。
はい。公民館から報告いたします。6月30日、富津市民会館において、平成29年度第1回富津市民文化事業「ふつつ学びの門」実行委員会を開催いたしました。本事業は隔年実施しておりまして、本年度が実施年度となっております。始めに、任期満了に伴う委嘱状の交付及び役員を選任を行い、委員長に文化協会会長の吉本充氏、副委員長に高橋栄二氏、宮内和男氏が選ばれました。次に、平成29年度の実施事業について事務局より説明を行いました。既に（株）わらび座によるミュージカル『キンジロウ』の公演を平成29年12月3日（日）に依頼することが決定しておりましたので、予算案、事業スケジュール案について説明し意見を伺いました。開催に向け、スケジュール案に沿って準備を行うことで承認されました。以上でございます。

岡根教育長

はい。ありがとうございました。各課報告の中でご質問・ご意見等は

<p>小坂委員</p>	<p>ございますか。はい。小坂委員。</p> <p>はい。生涯学習課から報告のありました、7月2日に行われた富津公園歩け歩け大会に参加させていただきました。358名という大勢の方の参加で5kmを歩いたのですが、私は教育長さんや生涯学習課長さんと一緒に歩かせていただき、なんとか歩くこともでき、また、戦跡を下見することもできまして、とても有意義な大会に参加させていただきました。今回初めて参加させていただきましたが、これからも参加させていただきたいと思いました。ありがとうございました。</p>
<p>岡根教育長</p>	<p>ありがとうございました。他にご質問・ご意見等はございますか。はい。榎本委員。</p>
<p>榎本委員</p>	<p>はい。教育総務課より報告のありました天羽中学校改築について、お聞きします。湊小学校への移転というのは、湊小学校を仮校舎として利用するということだと思いますが、こちらについては決定ということよろしいでしょうか。</p>
<p>鶴岡課長</p>	<p>はい。そのようなことで説明会を実施しており、保護者の皆様に理解を求めているところでございます。</p>
<p>榎本委員</p>	<p>それは、まだ決定ということではないということですか。</p>
<p>鶴岡課長</p>	<p>はい。私どもとしますと、この計画の中で進めていきたいというように考えておりますし、議会の方でも予算をそのような形で議決していただいております。一部において、様々な声が聞かれているところではございますが、そのような保護者の方々にも丁寧に説明を行い、今後も進めていきたいというように考えております。</p>
<p>榎本委員</p>	<p>わかりました。ありがとうございました。</p>
<p>岡根教育長</p>	<p>他にご質問・ご意見等はございますか。はい。坂部委員。</p>
<p>坂部委員</p>	<p>はい。生涯学習課より報告のありましたふれあいスポーツフェスタについて、お聞きします。今年度の競技内容については、ある程度は決定しているのでしょうか。</p>
<p>岩名課長</p>	<p>はい。昨日、第4回実行委員会が行われまして、ある程度は決定しております。前年度と同様の協議内容となっておりますが、それに加えて、大勢の市民の方々が参加できるようなものにしていきたいと思います。</p>

<p>坂部委員</p>	<p>ということで、いくつか新しいものを考えております。</p> <p>ありがとうございました。市民の方々が集まるような新しい競技があれば良いと思っております。</p>
<p>岡根教育長</p>	<p>他にご質問・ご意見等はございますか。無いようですので、次に付議議案に入ります。議案第1号平成30年度使用教科用図書の採択について、説明をお願いします。なお、この議案は富津市教育委員会会議規則第13条第1項第5号、会議を公開することにより教育行政の公正又は円滑な運営に著しい支障を生ずるおそれのある事項に関する案件ですので、非公開とすべきと考えますがいかがでしょうか。非公開とすることに賛成の委員の挙手を求めます。全員賛成ですので、議案第1号の審議は非公開で行うことに決まりました。なお、この議案は、教育委員会全体に関わるものでございますので、退席すべき職員の指定はありません。それでは、議案第1号平成30年度使用教科用図書の採択について、説明をお願いします。</p>
<p>高梨参事</p>	<p>はい。議案第1号について、ご説明申し上げます。3ページをご覧ください。議案第1号は、平成29年度教科用図書君津採択協議会の選定結果に基づき、平成30年度に使用する義務教育諸学校における学校教育法第34条及び附則第9条に規定する教科用図書を採択することについて、義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律第13条5項及び第14条の規定により、富津市教育委員会の議決を求めるものでございます。本年度、君津地区採択協議会では平成30年度から小学校の教育課程に新たに加わる「特別の教科道徳」の教科書の選定と、平成30年度に小・中学校の特別支援学級で使用する学校教育法附則第9条の規定による一般図書を選定いたしました。4ページをご覧ください。平成30年度の小学校教科用図書については、平成29年度使用教科用図書と同一のものを採択いたします。また、平成30年度から新しく加わります「特別の教科道徳」については、採択協議会では、基本的にはそれぞれの学年に応じて問題を考える上でふさわしい資料であること、それを踏まえた上で現代的課題のうち大きな問題になっているいじめと情報モラルについてどう取り扱うかについて検討いたしま</p>

した。問題の内容が個々の案件や取り巻く環境が違うため、それぞれの教師が授業の工夫をしやすいものであること、繊細な問題であるので資料が軽重のある複数のものであること、教科化に伴い評価を念頭におくこと等が検討されました。その結果として、光文書院発行の『小学道徳ゆたかな心』が最もふさわしいとの結論に達しました。平成30年度の中学校教科用図書については、平成29年度使用教科用図書と同一のものを採択いたします。5ページの別表1をご覧ください。小・中学校の特別支援学級で使用する学校教育法附則第9条の規定による一般図書については、国語の1番、あかね書房発行、「もじのえほん あいうえお」から8ページの一番下の行の 外国語の6番、戸田デザイン研究室発行、「和英えほん」までの教科書は、同協議会により選定された小・中学校の特別支援教育用の教科書でございますので、これを採択いたします。ただし、表中の備考に×印がある、5ページの国語の42番、6ページの算数・数学の11番、7ページの生活・社会の8番と20番については、学校教育法附則第9条の規定による一般図書が教科書の代替で使用されることから、切り取って使うものや色塗りしてしまうと使えなくなるものなどが選定から除外された教科書となっております。以上で説明を終わります。ご審議のほどよろしくお願いいたします。なお、この内容に関しては、教科書事務が完了する8月31日まで非公開になりますので、ご配慮くださるようお願いいたします。以上でございます。

岡根教育長

はい。ありがとうございます。議案第1号について、ご質問・ご意見等はございますか。無いようですので、議案第1号について承認される方は、挙手をお願いします。挙手全員ですので、議案第1号は、承認されました。ここで、非公開を解きます。続いて、議案第2号教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について、説明をお願いします。

鶴岡課長

はい。議案第2号について、ご説明申し上げます。9ページをご覧ください。地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条第1項の規定より、教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価を教

育に関する学識経験者の知見を付して別添のとおり報告書とし、市議会へ提出するとともに公表することについて、富津市教育委員会行政組織規則第5条第8号の規定により議決を求めるものでございます。教育委員の皆様には、5月の定例会後の協議会で、点検評価の趣旨、報告書の構成、教育委員の活動状況、各課の取組及び教育委員会の自己評価について、ご説明申し上げましたが、その後、学識経験者のご意見及び評価をいただきましたので、本日お示しいたします。それでは、外部評価者の意見及び評価について読み上げさせていただきます。別冊、教育委員会の点検・評価13ページをお開き願います。1、学校教育の充実についての取組に対して、外部評価者1の方からは、『全般的には、新教育長体制のもと教育行政に関する基本的方針に沿い、広範かつ専門的な具体の教育的行政事務が執行されていると推察します。自己評価では、達成度という見方からB評価となっていますが、厳しい財政の中、課の縮小や職員の確保が困難な状況で苦慮しながら事務の執行がされていると思います。市長と教育委員会が円滑に意思疎通を図り、課題及び目指す姿を共有し連携して教育行政を推進できるものと確信しています。また、富津市教育施策「豊かな心を育む教育と文化の香るまち」をスローガンに、それぞれの施策指標の目標達成できるよう期待しています。学校施設の整備については、児童生徒の安心・安全な環境づくりのため急務であると考えます。小・中学校再配置計画（案）との整合性は勿論であり、予算も伴うところではありますが、計画的な施設整備を望みます。旧関豊小学校跡地利用については、市全体の取組として庁内検討委員会で十分検討され、借地、文部科学省の補助金、電源立地地域対策交付金等多くの問題を解決し売却されたことは評価されます。小・中学校再配置計画（案）により小・中学校の統合が進むと思いますが、跡地利用についても庁内検討委員会等でしっかりとした検討が必要と考えます。平成32年度を目途として小・中学校再配置計画（案）が策定され、保護者及び地区説明会では様々な意見や学校に対する思いがあり、難しい問題が多々あると思いますが、児童生徒の教育条件の改善を一番に考え計画を推進される

よう切にお願いします。私立幼稚園就園奨励補助対象の園児に兄又は姉が2人以上いる世帯の多子計算に係る年齢制限の撤廃、私立幼稚園振興事業の対象経費の2/3以内の補助額の制限を撤廃し予算の範囲とし、保護者の経済的負担の軽減をしたことは、幼児教育環境の充実が一步前進したと考えます。学校給食では、児童生徒に安全で安心な美味しい給食を安定的に提供し、できる限り地産地消を推進することで、地域に愛着を持つ子どもを育てることに繋がると思います。』という意見をいただきました。また、外部評価者2の方からは、『学校教育に関して、今後予定されている外国語、道徳などの教科化、情報教育の更なる推進、アクティブラーニングにみられる教育活動の資質的变化などますます多様化、高度化が要求されている。そのことが更に教職員の長時間勤務や多忙化に拍車をかけることがないように、それらの研修を増すだけでなくカリキュラムの精選、焦点化、学校経営・運営の効率化などの、教育委員会から各学校への積極的指導・助言が望まれます。経費削減の中で「教育かわら版」発行に紙面内容に苦心していることに敬意を表します。インターネットの時代とはいえ、まだまだ、身近な情報手段として紙媒体を活用している人は多い。是非とも継続していただきたい。』という意見をいただき、両者ともにB評価となっております。次に24ページをお開き願います。2、生涯学習の充実、青少年健全育成化の推進、文化・芸術活動の推進、文化財の保護と活用についての取組に対して、外部評価者1の方からは、『少子高齢化の進展、人口の減少、特に市の厳しい財政状況から十分な予算の確保が困難な中、事業の廃止（休止）や縮小が求められ、職員の一層の創意工夫が必要不可欠となっています。そのような状況下において、事業の内容、参加者数、利用者数を見ると一定の評価ができるものと思います。社会教育委員や社会教育団体、社会教育指導員、家庭教育指導員等の斬新な意見を聞いた中での事業も必要となると思います。今後も創意工夫を怠らず、参加者や利用者のニーズを把握し、施策展開がされるよう期待します。また、平成27年度から中央公民館、富津公民館、市民会館3館で館長が一人となり、職員の仕事量や、利用者に対

する対応の負担が増している状況に危惧するところです。支障をきたさないよう創意工夫を願います。青少年を取り巻く環境は大きく変化しています。携帯電話やスマートフォン、インターネットでの青少年が巻き込まれるトラブルが続発し、また、いじめや不審者の問題も今日課題となっています。このため、一層の家庭、学校、地域が一体となり健全な育成環境が整備されるよう願います。』という意見をいただきました。また、外部評価者2の方からは、『生涯学習の拠点である公民館などの施設には、地域・コミュニティの拠り所として更に重要となる。修繕等維持管理費の負担は大きいですが、今後とも安心安全の管理運営にご努力願いたい。公民館事業に求められる課題は「誰もが参加しやすい環境づくり」である。しかし、事業を担う主たる年代層の高齢化はますます進行、参加・活動に支障が予想される。特に交通手段等の問題はさらにクローズアップされると思う。全国にも見られる同様の実情、事例を参考とし、今後の改善策に活かしてほしい。成人式は対象者数の減少が今後さらに予想される。郷土愛を高め一部の見苦しい行動をなくすためにも、各公民館単位等により身近な地域での手作りの独創的なもので実施した方が良いと思います。』という意見をいただき、両者ともにB評価となっております。次に28ページをお開き願います。3、スポーツ・レクリエーションの振興についての取組に対して外部評価者1の方からは、『スポーツ・レクリエーションの振興については、休日の行事や夜間の会議等が大変多い中で職員が対応している現状と思います。また、十分な予算と人員が確保できない状況の中で、各種スポーツイベントが実施されていると考えます。経験豊富なスポーツ推進員やスポーツ・レクリエーション推進員と連携し事業を進めるとともに、職員の勤務体制も考えなくてはならないと思います。体育施設の管理運営については、指定管理者と緊密な連携を図りながら利用者の安心安全を第一に考え施設の修繕、改修の実施が必要であると考えます。県民マラソンの開催、箱根駅伝や実業団駅伝などの練習のコースとして多くの大学や実業団の合宿が当市で行われ、各種スポーツイベントも盛んに行なわれています。2020年東京オリン

ピック・パラリンピックが開催されますが、体育協会やスポーツ団体とスクラムを組んで、「スポーツ宣言都市」をしてはどうかと考えます。議会でも何度も出ているところですが、宣言することで市の明るいイメージに繋がると思います。』という意見をいただきました。また、外部評価者2の方からは、『スポーツ等を通しての市民の健康づくりは、文化事業とともに生活の豊かさを実感できるものである。その事業振興に改善を加え努力されています。しかし、今後の方向性として高齢化・少子化という大きな要因の中で参加者数、ボランティア等の協力者、交通手段等の課題があるなかで改廃を含めた大胆な見直しをしていくべきである。一例として「総合型地域スポーツクラブ」には、様々な可能性があると思います。現在、活動している地域を参考にしたい。平成28年度の「県民マラソン」のエントリー数の前年度比大幅減の要因をよく分析されたい。今日、様々な地域で「〇〇マラソン大会」のあるなかで、富津市で開催する目的・目標を更に具体化させる大会になることを期待します。』という意見をいただき、両者ともにB評価となっております。本日の教育委員会定例会においてご承認いただければ、9月定例会市議会の会期中に議員全員に報告書を配布させていただき、議会への報告とさせていただきます。また、市民への公表につきましては、市ホームページに掲載を予定しています。以上で説明を終わります。ご審議のほどよろしくお願いいたします。

岡根教育長

はい。ありがとうございます。議案第2号についてご質問・ご意見等はございますか。はい。小坂委員。

小坂委員

はい。24ページに記載のありました、外部評価者1の方からの意見の中で、『平成27年度から、中央公民館・富津公民館・市民会館3館で館長が1人となり、職員の仕事量や、利用者に対する対応の負担が増している状況に危惧するところですよ。』とありますが、現状につきましては、仕事量等はどのようになっているのでしょうか。私も危惧しているところであり、特に、埋立記念館について心配しております。現在は土日のみ開いており、平日は締切になっているかと思えます。つい最近も行ったのですが、夏場の窓の開閉については、平日はどのよ

<p>渡邊館長</p>	<p>うになっているのだろうかという点が気になりました。建物内には大事な資料があるのですが、保存状態は大丈夫なのだろうかというところを心配しております。ですので、これが3館に1人ということであれば、毎日、窓の開閉等に要する人員を出せるのか等、そのあたりを危惧しているのですが、どのような現状であるのかを教えてください。</p> <p>はい。小坂委員さんが先ほどおっしゃられたとおり、現在、土日はシルバー人材センターに依頼しているところでございます。平日については、入口に貼り紙を貼っており、『見学を希望する場合には、公民館へお願いします。』と記載してございます。窓の開閉については、ご存じのとおり、富津公民館は4名の職員でやっており、教室・サークル等もあり、現状は手一杯の状況でございます。私も週に1、2度は富津公民館に行っており、埋立記念館につきましても気には留めておりまして、月1回は確認しているのですが、なかなかそちらまでは手が回らないのが現状でございます。そのような状況の中で、観光協会の松本様に、この現状を伝え、『今後、ご協力いただきますようお願いできませんか。』ということでお話をしているところでございます。</p>
<p>小坂委員</p>	<p>現状では、平日の窓の開閉はできていないということですのでよろしいですね。観光協会への協力依頼など苦慮されているようですが、今後とも窓の開閉を行う方向でご検討いただくようよろしくお願いいたします。</p>
<p>岡根教育長</p>	<p>この問題に関しましては、公民館的な役割と文化財的な資料の扱いという部分があるということで、できましたら、文化財審議員の方にもどのような活用方法があるのかを示唆いただくことということも良いのではないかと考えます。そのような点では、生涯学習課と公民館が連携して、ある程度のお考え方を示していただいて、また、人員が必要であれば予算措置を含めて活用方針も考えていく必要があるかと思えます。また、建物がだんだん老朽化しており、施設的には厳しい状況にあるとのことで、その点も含めて今後の扱い等を検討しなければならない課題であるというのは事実であると思えます。他にご質問・ご意見等はございますか。無いようですので、議案第2号について承認さ</p>

<p>河野主幹</p>	<p>れる方は、挙手をお願いします。挙手全員ですので、議案第2号は、承認されました。次に、報告事項に入ります。報告第1号富津市小・中学校教職員ストレスチェック制度の実施について、お願いします。</p> <p>はい。報告第1号について、ご説明申し上げます。10ページから10-1から10-4ページをご覧ください。ストレスチェック制度は、教職員がストレスチェックを実施することによって、自身のストレスへの気づきを促すとともに、職場改善につなげ、働きやすい職場づくりを進めることによって、教職員がメンタル不調となることを未然に防ぐことを目的としたものでございます。対象は、市内小中学校に勤務する全教職員で市雇用の職員も含まれます。ストレスチェックの結果、面接指導が必要と判定された場合、本人の希望で市が契約している医師と面接することができます。現在、ストレスチェック制度は公立学校共済組合と、面接指導担当医師は三枝病院と契約を進めているところでございます。9月以降に実施する予定です。以上でございます。</p>
<p>岡根教育長</p>	<p>はい。ありがとうございました。報告第1号について、ご質問・ご意見等はございますか。はい。小坂委員。</p>
<p>小坂委員</p>	<p>はい。とても良い方法だと思うのですが、これは本人が申し込むものということでしょうか。</p>
<p>河野主幹</p>	<p>はい。公立学校共済組合と契約しておりまして、その実施期間にインターネットを利用して回答していただくこととなります。ですから、先生方がお持ちのスマートフォンや学校・自宅のPCからインターネットを利用していただき、事前に登録してある情報を入れますと、ストレスチェックの画面が出てきますので、そちらに回答していくような流れになります。その後、結果が本人に届くというような流れになっております。</p>
<p>小坂委員</p>	<p>そのような方法であれば、利用しにくいということはないですね。</p>
<p>河野主幹</p>	<p>はい。基本的には紙で提出するよりも利用しやすいと思います。</p>
<p>小坂委員</p>	<p>ありがとうございました。</p>
<p>岡根教育長</p>	<p>他にご質問・ご意見等はございますか。無いようですので、続いて、報告第2号富津市無形民俗文化財「吾妻神社オブリ神事」の指定解除</p>

<p>岩名課長</p>	<p>について、お願いします。</p> <p>はい。報告第2号について、ご説明申し上げます。11ページをご覧願います。報告理由は、これまで吾妻神社祭礼を構成する要素として、「吾妻神社の馬だし祭用具」が千葉県有形民俗文化財に、「吾妻神社オブリ神事」が富津市無形民俗文化財として、単体で指定を受けていましたが、このような伝統的な形式の馬だしをはじめとする神事が、県内でも稀少になったことを受け、祭礼そのものが千葉県無形民俗文化財指定されました。祭礼全体が千葉県の無形民俗文化財として上位指定されたことに伴い、同日付けで富津市無形民俗文化財として指定されていた「吾妻神社オブリ神事」が指定解除となりましたので報告いたします。以上でございます。</p>
<p>岡根教育長</p>	<p>はい。ありがとうございました。報告第2号について、ご質問・ご意見等はございます。無いようですので、続いて、報告第3号専決事項の報告について、お願いします。</p>
<p>鶴岡課長</p>	<p>はい。それでは報告第3号について、ご報告いたします。資料の12ページをご覧願います。平成29年6月15日から7月10日までの後援申請受付分につきましては、次の13ページに記載のとおり、君津地方教育研究会英語部会会長、市原浩氏、外4件を承認しましたのでご報告いたします。以上でございます。</p>
<p>岡根教育長</p>	<p>はい。ありがとうございました。報告第3号について、ご質問・ご意見等はございますか。無いようですので、次にその他に入ります。何かございますか。無いようですので、教育総務課お願いいたします。</p>
<p>鶴岡課長</p>	<p>はい。それでは、次回の教育委員会定例会議日程でございますが、8月31日、木曜日、午前10時から、市役所4階、401会議室にて開催を予定しておりますので、よろしく願いいたします。以上でございます。</p>
<p>岡根教育長</p>	<p>はい。ありがとうございました。以上で本日の会議日程は、終了させていただきます。</p>